

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

この度は弊社製品をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くお愛用いただるために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。

なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

時刻・カレンダーの合わせ方

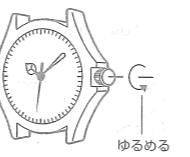
*機種により形状が異なります。

●日付のついているものは

➡ 日付と時刻を別々に合わせます。

<日付の合わせ方>

- (1)リューズを1段引きます。
- (2)リューズを回して、日付を合わせます。
- (3)リューズを押し込みます。



●時刻の合わせ方

- (1)リューズを引きます。
- (2)リューズを回して、時刻を合わせます。
- (3)リューズを押し込みます。



※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。
※午後8時～午前1時の間は、日付合わせを行なわないでください。(この間に日付合わせをすると翌日になっても変わらないことがあります。)

<時刻の合わせ方>

- (1)リューズを2段引きます。
- (2)左記「●時刻の合わせ方」(2)～(3)の手順で時刻を合わせます。

●日付・曜日のついているものは

➡ 日付・曜日と時刻を別々に合わせます。

<日付・曜日の合わせ方>

- (1)リューズを1段引きます。
- (2)リューズを回して、日付・曜日を合わせます。
※日付合わせのときと逆方向にリューズを回すと曜日が進みます。
- (3)リューズを押し込みます。



※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。
※午後8時～午前1時の間は、日付合わせを行なわないでください。(この間に日付合わせをすると翌日になっても変わらないことがあります。)

★曜日が日・英切り替え式になっているもの、および曜日が絵になっているものは、お好きな方を選んでお使いください。

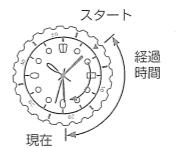
<時刻の合わせ方>

- (1)リューズを2段引きます。
- (2)左記「●時刻の合わせ方」(2)～(3)の手順で時刻を合わせます。

●回転ベゼルのついているものは

回転ベゼルを回し、▼マークを分針に合わせると、その位置をスタートとして経過時間を見ることができます。

※内転ベゼル方式になっているものは右上のリューズを回すとベゼルが回転します。



安全上のご注意

△ 警告

本機をスキューバダイビング(アクアラング)に使用しないでください。
※本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

△ 注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
- ② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
- ③ 体調不良等

・バンドをさつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。

- ・「抗菌防臭バンド」は汗による細菌の繁殖を抑え、おいの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- ・万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

△ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

△ 注意

△ 記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。(左の例は感電注意)

△ 記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています。(左の例は分解禁止)

● 記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)



ご使用上の注意

■防水性

●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ワインディングサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング(蒸溼り)	×	×	○	○

※「蒸溼り」は気圧の意味で、防水性の高さを表わします。

※専門的な潜水=スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください。

●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの。

防滴構造になってしまっておりませんので、少量の汗を発する場合、もしも汗はお避けください。

●防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとけてください。

●防水性を保つために定期的に(2～3年を目安)なパッキン交換をおおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。(特殊な治具を必要とします)

●防水時計の一部にテザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用をお避けください。

●皮バンドは皮の弱い方やアレルギー体质の方はかぶれたり

●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするが、金属バンドのご使用をおすすめします。

●万一本革の場合は、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

■クリーンコートについて

クリーンコートを施した皮バンドは、汗等による細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。

●抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ・汗・水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

●表面はきれいでも、ささまで付着した汚れやサビがしみ出しても、衣類の袖を汚すことあります。

「劣化」 ●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿度の多い場所で保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。

「かぶれ」 ●皮膚の弱い方やアレルギー体质の方はかぶれたり

●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするが、金属バンドのご使用をおすすめします。

●万一本革の場合は、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

■ショック

●腕につけたままでモトクロス、チーンソー、削岩機などの強い振動を受けて時計には影響ありません。

●腕につけたままで激しいスポーツなどでのショックが加わって時計には影響ありません。

■磁気

●家庭用電気製品(テレビなど)程度の磁場には影響ないよう

●耐衝撃構造をとっていますが、強い磁場を発生する器具に近づけると一時的に遅れ・進みが生じることがあります。

■薬品類

●水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またそれはそれを含むするクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■消耗耗

●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立つたり」「針が止まったり」します。

●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

■電池交換

●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申しつけください。

●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。

●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。

●電池交換の際は別途有料となります。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

■お手入れのしかた

●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ・汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。

●部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損なわれことがあります。

■お手入れを怠ると

「サビ」 ●ステンレススチールはサビににくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。

※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。

●表面はきれいでも、ささまで付着した汚れやサビがしみ出しても、衣類の袖を汚すことあります。

「劣化」 ●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿度の多い場所で保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。

「かぶれ」 ●皮膚の弱い方やアレルギー体质の方はかぶれたり

●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするが、金属バンドのご使用をおすすめします。

●万一本革の場合は、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

■クリーンコートについて

クリーンコートを施した皮バンドは、汗等による細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。

●抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ・汗・水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしておいてください。

●長時間、濡れたままにしておくと色が落ちるおそれがあります。

●また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたりすることがあります。

■ショック

●腕につけたままでモトクロス、チーンソー、削岩機などの強い振動を受けて時計には影響ありません。

●腕につけたままで激しいスポーツなどでのショックが加わって時計には影響ありません。

</